

# はち便り

2月号  
入試に向けて

みなさん、こんにちは。ついに今年度の高校入試がスタートしました。すでに進学先が決定した方、合格おめでとうございます！ぜひ、その喜びをしっかりと噛みしめるとともに、これまで自分を支えてくれた方々への感謝も忘れないでください。

一方で、まだまだ第一志望の入試がこれからだという受験生もたくさんいるはずです。今回はそんなみなさんへ向けて、受験前最後のメッセージを送ります。来年、再来年に受験を控えている中1、中2のみなさんも、参考にしてみてください。



## 早寝早起きをしよう！

受験直前期になると、「どうしても夜遅くまで勉強しないと落ち着かない」という方がいますが、**夜更かしは禁物です**。入試は一般的に**午前中～昼過ぎ**にかけて行われるので、**その時間帯に実力を発揮できなければなりません**。入試当日に備えて今から体内時計を調整しておきましょう。



## これまでの復習をしよう！

受験直前期は新しく問題を解くよりも、**これまでに解いた問題の復習を優先的に行いましょう**。特におすすめなのは、塾のテストや模試、過去問の解き直しです。

当然のことながら、塾のテストや模試は入試問題を意識して作成されています。全く同じ問題とまではいかなくとも、類似問題が出題される可能性はあります。また、過去問を解いていればお分かりだと思いますが、入試問題の傾向が突然大きく変わるということはあまりありません。（1教科だけ変わるということはあるとしても、全教科が変わることはないでしょう。）

**合格するためには各教科とも何点取ればよいか**を意識した上で総復習を行ってください。



## 入試当日の心構え

終わった教科のことは振り返らず、**次の教科の準備に集中しましょう**。当たり前ですが、**休み時間に間違いに気づいても点数は変わりません**。むしろ、気落ちして次の教科の試験に悪影響が出てしまう可能性があります。

そして、試験中は「**自分ができない問題はみんなもできない**」くらいの気持ちで大丈夫です。ただし、**裏を返せば「自分ができる問題はみんなもできる**」ということになります。これは特に数学で重要な考え方になりますが、全く手も足も出ないような難問に時間を割くよりも、易しめな計算問題の解答が本当に正しいかどうかを見直す方が、入試においては大切です。

## 2月のスケジュール

日	曜	受付	授業		講演会など
1	土	14～21			
2	日	10～17		月例テスト(1V/2V)	
3	月	14～21			
4	火	休室			
5	水	14～21			
6	木	14～21			
7	金	14～21			
8	土	14～21			新中2・新中3学力診断テスト17～19:50
9	日	10～17		中学準備講座開講	
10	月	14～21			
11	火	休室			
12	水	14～21			
13	木	14～21			
14	金	14～21			
15	土	14～21			新中1対象 Z会進学教室からの難関高校受験11～12
16	日	10～17			
17	月	14～21			
18	火	休室			
19	水	14～21			
20	木	14～21			
21	金	14～21			
22	土	14～21			
23	日	10～17	休講	実力テスト(中1・中2)	
24	月	14～21	休講		
25	火	休室			
26	水	14～21	休講		
27	木	14～21	休講		
28	金	14～21	休講		
29	土	14～21	休講		新中3対象 都立高校に合格したい人が 今きいておくべき理社の話10:30～12:30